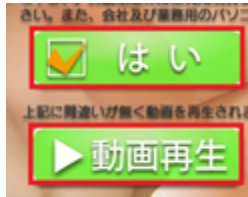


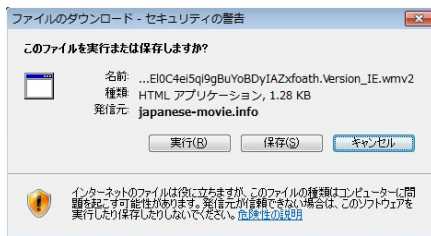
## 新手的アダルトサイトに仕掛けられたワンクリック詐欺

### 【感染経路】

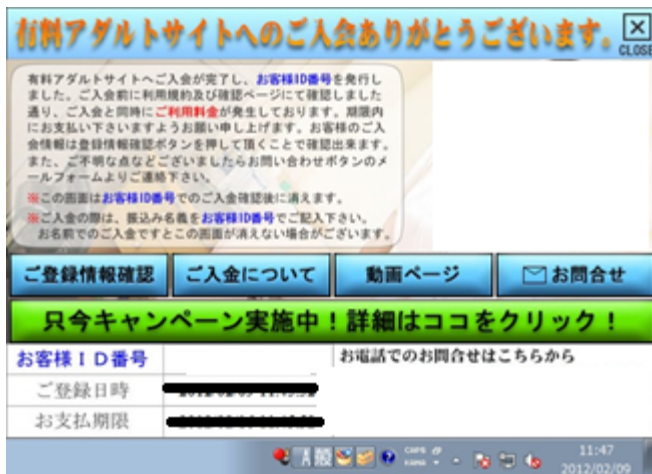
※アダルトサイトの URL が埋め込まれたメールをクリックしたりすることでアダルトサイトに誘導されます。ここで動画を見たいが為に『はい』及び『動画再生』ボタンをクリックしてしまうケースです。



※『はい』及び『動画再生』ボタンをクリックするとお決まりの hta ファイルが降ってきます。



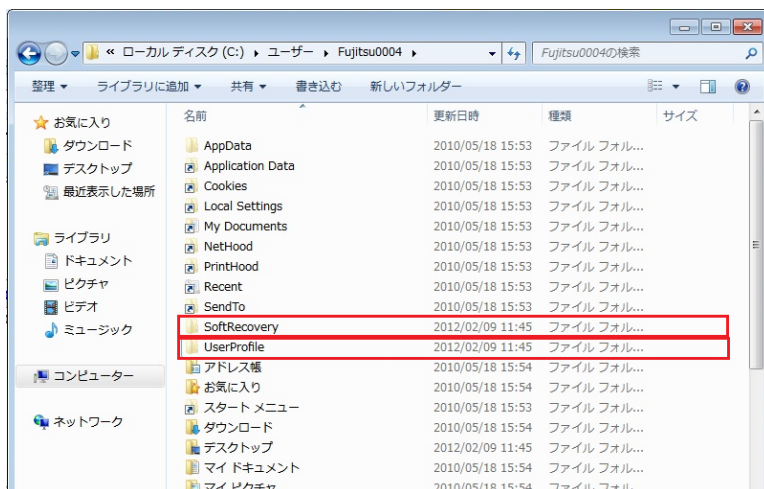
※『実行』をクリックすると下図の様なウィンドウが起動します。(X ボタンをクリックしても再び直ぐ再起動します。)



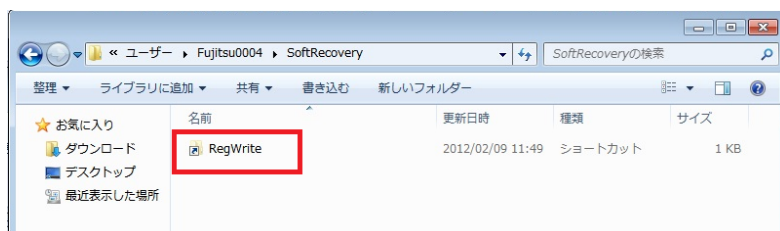
### 【削除方法】

- ① まず、エクスプローラーで隠しファイル及びフォルダを表示する設定を実行します。

- ② エクスプローラーで『コンピューター』⇒『ローカルディスク (C:)』⇒『ユーザー』⇒《現在ログインしているユーザー名》の順にクリックします。



- ③ 『SoftRecovery』及び『UserProfile』の両方のフォルダを削除します。  
※ 『SoftRecovery』のフォルダには『RegWrite』というショートカットが含まれており、このショートカットを Windows の『タスクスケジューラー』に登録し、Windows の起動時に請求サイトを表示する仕組みになっています。

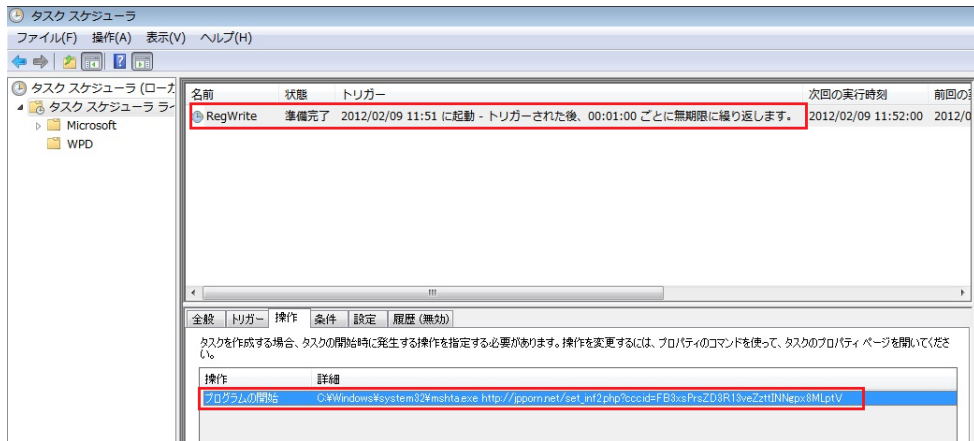


- ※ 『UserProfile』というフォルダには『htmlapp』というアプリケーションや『SystemBoot』というショートカットが含まれており、このショートカットを Windows の『スタートアップ』に登録することで Windows の起動毎に請求サイトを表示する仕組みになっています。

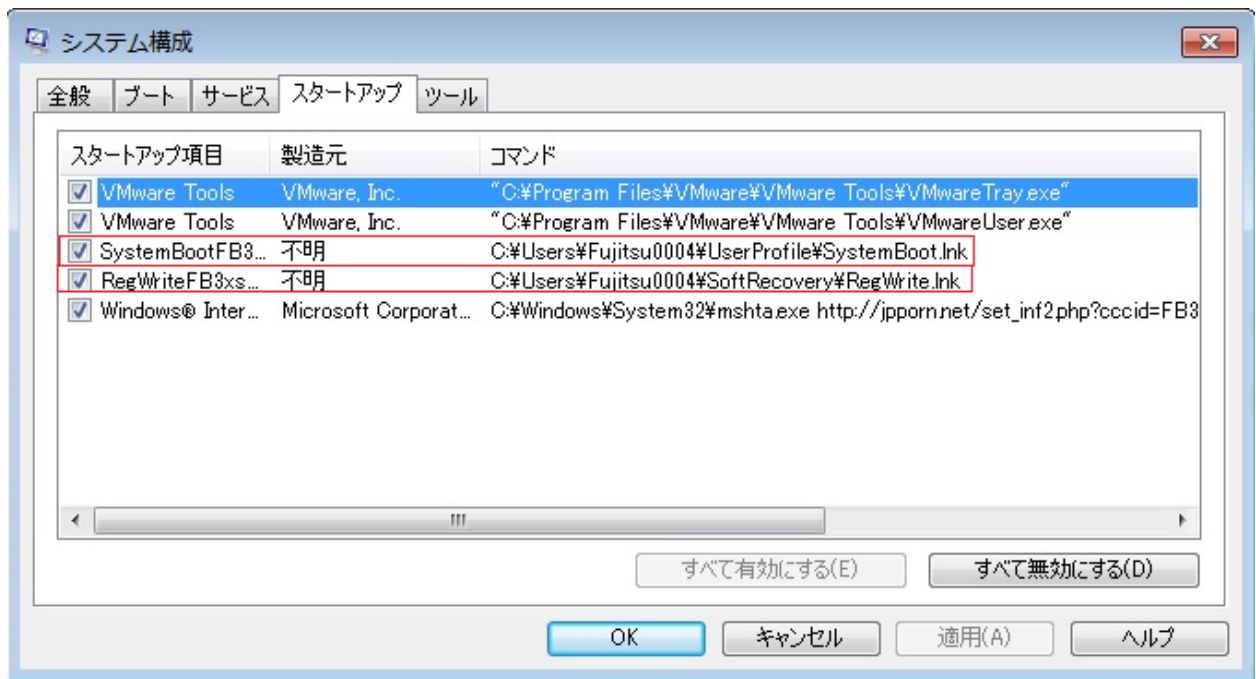


- ④ 『コントロールパネル』⇒『管理ツール』⇒『タスクスケジューラー』の順にクリックして、『タスクスケジューラー』を開きます。

- ⑤ 『RegWrite』を削除します。



- ⑥ 『プログラムとファイルの検索』に『mscomfig』と入力して『システム構成』を開きます。



- ④ 『SystemBoot....』と『RegWrite....』の左隣のチェックボックスのチェックをオフにし、『適用』⇒『OK』の順にクリックします。

- ⑤ Windows を再起動して再び請求画面が出なければ削除は完了です。